



# スクラム



第10号 令和5年 2月28日

中庭のコブシの木に蕾が顔を出しました。少しずつ春が近づいてきています。とはいえ、まだまだ寒く、風邪を引きやすい季節です。手洗いやマスクの着用を徹底して体調管理を心がけましょう。

Aさんが3月1日の卒業とともに、寄宿舎を旅立っていきます。仲間とともに最期の楽しいひと時を過ごしました。

## 卒業舎生を送る会

2月27日（月）卒業舎生を送る会を多目的ホールで行いました。2年ぶりの対面での会となりました。

みんなの拍手の中、花道からAさんの入場です。

在舎生が、入舎当時の写真と共に思い出を1つ1つ呼びかけました。写真を見たり

エピソードを聞いたりして、懐かしい気持ちになりました。

Aさんは、みんなと一緒に過ごした思い出をエピソードにのせて映像で届けてくれました。その後、自分の経験から在舎生にメッセージを伝えてくれました。感謝の気持ちとこれからの決意を聞いて胸がいっぱいになりました。

在舎生、卒業生それぞれへの贈り物はフォトフレームです。手書きのメッセージや笑顔いっぱいの写真で素敵な贈り物になりました。サプライズでお母さんからの手紙や歴代の担任の先生からのメッセージをいただき、思わず涙ぐむ姿もみられました。

最後は参加者全員から、「おめでとう」と言われ、恥ずかしそうに退場していったAさん。感慨もひとしおだったようです。

第2部の夕食は、お店のメニュー表から好きなものを選んで注文したオムライス、ハンバーグ、エビフライです。手作りのランチョンマットに雰囲気もいつもと違い、3人とも満面の笑みで食べていました。

学校の先生方にも参加いただき、みんなの気持ちがこもった心温まる会となりました。



元気でね

# ～巣立っていく あなたへ～

Aさん、あなたの名前はお父さんとお母さんの思いが込められていると思います。  
Aさんが生まれたときのエピソードなどを聞いてみるのもいいですね。素敵な大人になってください。  
未来に向かって走り出すAさんに、指導員からこの言葉を贈ります。



## 舎監長より

「人生の宝は出会い、財産は経験」。私が心の底からそう思う言葉です。Aさんは、その宝と財産をこの寄宿舎生活からしっかりと得てくれたと確信しています。親元を離れての生活ですから、さみしかったことや辛かったこともあったかと思いますが、でも、それ以上に楽しかったことや嬉しかったこともたくさんあったと思います。その思い出をいつまでも、いつまでも大切にしてくださいね。私たちもAさんの温かな人柄と屈託のない笑顔をいつまでも、いつまでも忘れません。Aさんの進路先での活躍と健康を心より祈っています。

保護者の皆様には、お子様の寄宿舎生活をいつも温かく見守ってくださったことに、心よりお礼申し上げます。